

## アクサ生命、ブラインドサッカーアジア選手権を支援 ～目指せ、パラリンピック初出場！2012 ロンドンへ～

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン＝ルイ・ローラン・ジョシ)は、2012年にロンドンで開催されるパラリンピック出場を目指す日本代表チームを応援すべく、「IBSA ブラインドサッカーアジア選手権 2011」(12月22日(木)～25日(日)開催、於 仙台市元気フィールド)に協賛し、支援活動を行います。

同選手権はアジア No.1を決める公式国際試合であり、今回は2012年パラリンピックロンドン大会の最終予選を兼ねています。参加国は日本、中国、イラン、韓国。日本チームはアジア王者の座はもちろん、初となるパラリンピック出場をかけて戦います。なお、この大会にはアクサ生命の社員である加藤健人が、日本代表チームの一員として出場する予定です。

アクサ生命は、2006年より、JBFAを通じてブラインドサッカーの支援活動を行っており、本大会においては次の支援活動を計画しています。

- 1) **ボランティア支援:** 大会会場である仙台近郊の社員がボランティアとして大会期間中の運営をサポート
- 2) **大会の集客・認知向上支援:** 全国の社員がアジア選手権大会のポスター・チラシを配布し、大会の集客や認知向上を支援
- 3) **大会会場における AXA ブース(リラクサテント):** 大会当日、会場にAXAブースを設置。ブラインドサッカー元日本代表選手であり、アクサ生命社員として社内マッサージルーム「リラクサ」で働く秋葉茂が、マッサージの施術サービスを行います。
- 4) **応援バスツアー:** 東京発の応援バスツアーを企画、日本代表選手にエールを送ります。なお、参加費の全額をJBFA(日本ブラインドサッカー協会)に寄付する予定です。

<日本代表選手 加藤健人>



<ブースパネルイメージ>

### 日本ブラインドサッカー協会(JBFA)

国内のブラインドサッカーにおける統括組織として、同競技の普及・発展と競技力の向上に寄与することを目的として活動。JBFA 理事長には、日本サッカー協会名誉副会長の釜本邦茂氏の実姉である釜本美佐子氏(全国視覚障害者外出支援連絡会会長)が就任しています。詳細は <http://www.b-soccer.jp> をご参照ください。

### アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、多様なお客さまのニーズにお応えするため、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成など、幅広い商品を多様な販売チャネルを通じてお届けしています。

### AXAについて

AXA はフィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開し、パリ証券取引所に株式を上場しています。詳細は [www.axa.com](http://www.axa.com) をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～  
アクサ生命保険株式会社 広報部  
電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964  
<http://www.axa.co.jp/life>